

目次

近世の神祇秩序と東照宮

【シンポジウム】

基調講演

東照権現の成立―山王神の系譜から―……………東北大学助教 曾根原 理氏……………4

コメント1

諸大名による東照宮勧請の歴史的考察……………神奈川県立荏田高等学校教諭 中野 光浩氏……………23

コメント2

全国の東照宮奉齋の諸相……………日光東照宮特別顧問 高藤 晴俊氏……………34

討 議……………司会 國學院大學准教授 松本 久史氏……………48

# 研究発表

## 〈第一部会〉

英語圏における『延喜式祝詞』研究……………	山口えり……………	69
橘家神道の伊予国における展開についての一考察……………	後藤正明……………	72

## 〈第二部会〉

神馬の起源伝承……………	坂本直乙……………	75
中西直方についての一考察……………	島岡昇平……………	78
山崎闇斎の神学と「啓示」の解釈学について……………	久保隆司……………	80
近世における神葬祭の霊魂観……………	大番彩香……………	83
明治初年の教導職と譜代大名……………	武田智彦……………	86
吉見幸和と『風水草』……………	鈴木一彦……………	88
凶書寮文庫蔵『祭式』についての考察……………	竹内雅之……………	91

## 〈第三部会〉

『日本書紀』成立史における一書の意義……………	庄野啓太……………	94
神宮祭祀と大神宮司……………	山口祐樹……………	96

桓武朝における「崇」に関する一視点	伊東裕介	99
北野天満宮瑞饋祭を支える人々のエスノグラフィ	吉野亨	100
井上正鐵の三浦知善宛書簡	荻原稔	103
阿部國治と寛克彦「神ながらの道」——生き方に連なる『古事記』の教え——	中道豪一	105
近現代「天皇の永続性」の一考察	東郷茂彦	108
今上陛下の戦没者慰霊行幸	椎原晩聲	111

〈第四部会〉

怪異の現状と受容に関する一考察	古山美佳	117
過疎地域における神社の現況とその類型化の試み——高知県旧窪川町をモデルにして——	冬月律	120
松尾祭「再考」	海上直士	122

〈パネル発表〉

「神社・神職に関する実態調査」による研究成果と今後への期待	代表 板井正斉	126
（企画趣旨）		
神社の社会関係、地域資本としての神社に関する一考察	板井正斉	128
本調査への東日本大震災の影響を確認し、復興へのヒントをさぐる	黒崎浩行	128
地域性による神社の格差の実態理解に向けて	石井研士	129

コメント.....川又俊則.....130

日本古代の儀礼・儀式と祭祀 — 古代祭祀の類型化を試考する — .....代表 小林宣彦.....131

(企画趣旨)

古代祭祀の類型について.....小林宣彦.....134

古代祈年祭の性質に関する考察.....塩川哲朗.....139

班幣行事にみる儀礼・儀式について.....木村大樹.....141

古代国家の祭祀と諸相.....藤森馨.....143

コメント.....岡田莊司.....146

近現代における伊勢信仰と担い手の諸相を考える.....代表 櫻井治男.....148

(企画趣旨)

伊勢信仰と担い手の「再構築」という問題について.....櫻井治男.....151

近代における神宮奉賛組織と伊勢講.....武田幸也.....154

地域の「大神宮」と伊勢信仰 — 北部九州を事例に — .....八幡崇経.....155

近代の神社講と伊勢信仰.....藤本頼生.....157

コメント.....長谷部八朗.....159